



## ☆ それぞれの個性を探そう ☆

早いもので今年度も2ヶ月が過ぎました。

さて、6月の朝礼では、右の文章を朗読しました。人生において、本当に大切な物は自分の身近なところに用意されている、ということに気付かされます。

成長過程にある「中学生」にとって、学校はまさに「砂場」のような存在。集団生活では、

個人の自由より公共の福祉が優先されること、権利を主張する前に義務を果たすこと、思い通りにならないことを受け入れつつ新しい発想で状況を打開すること、など、社会に必要な知恵を身に付けてほしいと思います。きっと、新しい自分の個性に気付くはずです。毎日の登下校や授業、部活動の大会、定期考査、宿泊行事など、あらゆる場面で志村一中生の活動を見守って参ります。

ロバート・フルガム著

「人生に必要な知恵はすべて幼稚園の砂場で学んだ」より

何でもみんなと分け合うこと。  
ずるをしないこと。人をぶたないこと。  
使ったものはかならずもとのところに戻すこと。  
ちらかしたら自分で後片付けをすること。  
人のものに手を出さないこと。  
誰かを傷つけたら、ごめんなさい、ということ。

### ●生徒総会

6月2日（月）、生徒総会が行われました。本校では、生徒自身による「意見を表明する機会（子ども基本法第3条3項）」を重視し、様々な場面でルールメイキングの手法を取り入れています。総会では、秩序ある学校生活を維持するための考え方が広く承認された印象を受けました。今回は、生徒自身による「ペーパーレス化」の提案を受けて、必要資料はデータ化して総会を行いました。



### ●ふれあいアンケート

東京都教育委員会では、毎年6月、11月、2月を「いじめ防止強化月間」と定めています。本校では加害者にならない情操教育を中心として、スクールカウンセラーや居場所づくり事業など、相談機能体制を整えています。また生徒会活動でもATMKの合い言葉により、生徒たちは互いに関わり合い、補い合い、助け合い、高め合う学校生活を進めています。

### ●部活動の記録（敬称略）

陸上競技部

第76回東京都中学校地域別陸上競技大会

男子共通砲丸投 第3位 (8-3)

女子共通1500m 第4位 (8-3)



## 9年生修学旅行

5月21日(水)から3日間、広島・京都方面に行きました。7年生から取り組んできた平和学習の一環としての現地訪問、そして古都・京都をめぐる、実行委員会を中心とした自律的な修学旅行となりました。

初日、原爆ドームを眺めながら平和記念公園に到着。厳かな雰囲気を持って平和の塔で写真撮影後、いよいよ被爆体験者の方からお話をうかがいました。当日の様子は、翌日の四国新聞朝刊でも取り上げられていました。その後、しっとりとした雨の中、グループに分かれて施設見学、フェリーで宮島に向かいました。2日

目は雨音が激しく響く朝をむかえましたが、厳島神社に向かう頃には曇り空に変わり、幻想的な世界遺産を体感することができました。午後には京都市内に入り、班別行動を行いました。琵琶湖のほとりのホテルに到着後、贅沢な夕食に舌鼓をうち、夜は漆器加飾体験を行いました。そして最終日、タクシー行動で京都各所をまわり、京都駅で運転手の方とお別れするのが少しさみしそうでした。

実行委員会が主体となって準備をすすめた修学旅行では、さすが9年生、というチームワークを見せてくれました。今後、運動会、進路選択、合唱コンクール、と続く様々な活動に対して、団体戦で挑む覚悟を感じた3日間となりました。

